

秋田県大館市 (所在地: 秋田県大館市)

事業名

大館市「障がい者の生涯学習」推進事業

事業の趣旨・目的

- ・ 学校卒業後における社会教育施設を活用した生涯学習機会の拡大促進
- ・ 地域連携による持続可能な学びの支援に関する実践研究
- ・ 障がい者が求める生涯学習講座の展開
- ・ 市民(支援者)に対して、障害理解のための講座を福祉部門との共催で開催し、また障がい者と交流する機会を提供することで、障害理解を深化させ、心のバリアフリーや合理的配慮を学び、共生社会の実現へつなげる。

事業実施体制・連携先

- 市内支援学校 ・ 社会福祉協議会 ・ 障害者団体
- ・ 手をつなぐ育成会 ・ 就労B施設
 - ・ 市内3高校 ・ スポーツ関係団体
 - ・ 文化施設 ・ 庁内連携(公民館)
 - ・ 福祉、スポーツ)



事業内容

《本事業における事業内容》

- ・ 生涯学習連携協議会の開催(年3回)
- ・ 障がい者のニーズ調査と講座企画への反映(聞き取りの対象: 支援学校青年学級及び高等部及び就労B施設利用者)
- ・ 青年学級及び高等部生徒への聞き取りでは、講座実施の際に運営に関する協力についても紹介し、賛同者を得る取り組みを行う。
- ・ 生涯学習プログラムの実践(年7回の講座開催。1講座に複数の学習プログラムを用意し、全員参加の共通講座と選択講座を企画する。)
- ・ 支援学校青年学級の通信を活用し、年間の講座開催情報を発信する。
- ・ 市広報を活用し、障がい者だけでなく、市民にも講座情報を発信し、一緒に参加する支援者を得る。
- ・ 年間の講座情報を市内高校及び大学にも発信し、一緒に参加する
- ・ 福祉部門との共催により、ボランティア養成講座を開催し、福祉部門から認定証を発行する。また同意を得た受講者へ講座情報を提供し、支援する活動へつなげる。
- ・ 参加の輪を広げるため、また自分なりの生涯学習の成果を発表する「なんでも発表会」を開催する。運営に当たっては、ボランティア(学生及び市民)及び青年学級や高等部生徒に協力を仰ぐ。
- ・ 事業成果を事業報告書にまとめ、成果を情報発信する共に、市ホームページから発信する。

《障がい者の学びの活動を広げる取り組み》

- ・ 連携協議会の中で、各団体が取り組んでいる障がい者の活動を広げる取り組みを報告してもらい、共有し、今後のさらなる拡大促進につなげる。
- ・ 公民館と支援学校の協働により、相互に支援する取り組みを継続する。(公民館でのカフェ開催、地区芸文祭における軽食提供、生徒の作業成果の展示)
- ・ 障がい者の文化活動の成果をアート展として開催する。

事業終了後の目指す方向性

- ・ 就労の有無に関わらず、障がい者が生涯学習に取り組める環境、支援体制を構築する。(平日から休日まで)
- ・ 障がい者の声を聴くボランティア養成講座を継続し、障害理解を進めることで、支援の輪を広げ、共生社会の実現に寄与する。
- ・ 誰もが住みやすいまちづくりへつなげる。

その他

令和5年度 講座の開催実績(参加者数)
 〈生涯学習講座〉5回(193人 うち障がい者62人)
 聞き取り結果を講座企画に生かし、1回2部制とし、共通講座と選択講座のプログラムを実践した。
 〈ボランティア養成講座(福祉事業での名称: 障がい者サポーター養成講座)の共催 1回
 受講者から生涯学習講座情報提供への同意を得ることができた。
 〈障がい者の活動を広げる取り組みを知る〉
 公民館との連携(カフェ開催、芸術文化祭での軽食提供、作業成果の展示等)
 図書館との連携(在校生の読み聞かせ学習と成果発表)
 障害福祉サービス施設との連携(アート展の巡回)